辻調理師専門学校 東京 完成

辻料理学館が東京都小金井市で整備を進めていた「辻調理師専門学校 東京」が完成した。東京学芸大学の小金井キャンパスに隣接し、施設はS造3階建て延べ5200平方㍍の規模。学科は調理と製菓に分かれ、2年制の「応用技術マネジメント学科」と1年制の「本科」の計四つを置く。開校は2024年4月を予定している。1階のレストラン教室では、一般客に食事を振る舞うなど実践に近い授業を実施。同階には店舗型の製菓店舗教室を配置し、学生が考案した菓子やパンの販売も行う。設計は三菱地所設計、施工は奥村組がそれぞれ担当した。

エントランス

図書館（1階）

施主インタビュー

次代を見据えた学びを提供

学校法人 辻調理学館
理事長 **辻　芳樹氏**

「本物」を追求し続ける人材を育成

――東京校開校の経緯についてお聞かせください。

創立65年目を迎える2024年4月に東京都小金井市で「辻調理師専門学校　東京」を開校いたします。小金井市は古くから都市農業が盛んな地域で、本学が目指す教育を提供するのにこれほど適した場所はありません。立地選定を進める中で、専門学校の誘致を進めていた東京学芸大学と連携協定を締結し、敷地の一部を借り受けて整備を進めてきました。学芸大とは「食と環境」をテーマにした教育研究をスタートしています。

――施設の特徴は。

横に長い敷地を生かし、横幅65㍍地上3階建ての施設としました。建物を縦に積み上げるのではなく、海外の地方都市にある研究施設のようなイメージです。1階はオープンフロア、2階は調理フロア、3階は製菓フロアで構成しています。本校は「開かれた学び」の場とするため、できるだけ仕切りのない空間を創出しています。職員室や、座学を学ぶ講義室は仕切りをなくし、開放的な空間での学びを提供します。食の専門書を中心に約5000冊を蔵書する図書館は、扉を設けず、エントランスからつながる吹き抜けで開放的な雰囲気を演出しています。また1階には実践的な学びを展開するレストラン教室と製菓店舗教室を設置しました。レストラン教室では食品検品から調理・サービスまでを実際のレストランと同じ動線で学べる「店舗経営スタイルの実習」を実施します。製菓店舗教室では学生がパンや菓子を製造し、お客さまに販売することで、実際のパティスリーやベーカリーの仕事を体得します。

――人材育成の考え方は。

初年度は調理師本科（1年制）40人、調理応用技術マネジメント学科（2年制）160人、製菓衛生師本科（1年制）40人、製菓応用技術マネジメント学科（2年制）120人で、合計360人の学生を受け入れ予定です。大阪の辻調理師専門学校と同様に当グループ独自のカリキュラムも加えながら、体系的で実践的な学びを提供します。高い専門知識を持つ教師の下、一流の設備と食材で研さんを積むことで、ただ単に技術が優れた料理人を育成するのではなく、常に「本物」とは何かを追求し続け、歴史に残るものを創造できる人材を育成します。

また本学ではSTEAM教育を通じて、レシピを正しく解釈できる力を養う教育にも取り組んでいます。音楽家が楽譜を見てメロディーを想像できるように、料理人もレシピを見たり料理を食べたりすることで、詳細に分析できるような力が今後の料理業界で生き残るためには必要だと考えています。

――開校に向けた思いを。

当グループの教育を最大限に実現できる施設が完成いたしました。料理人やパティシエとしてのキャリアを歩み始める第一歩として学校選びは非常に重要だと思っています。本気で成長したいと考えている皆さまをお待ちしております。

施工のポイント

密な連携で「手作り感」を形に

現場は、東京都小金井市にある東京学芸大学小金井キャンパスの一角に位置している。周辺には同大学の附属校をはじめ複数の学校が立ち並び、閑静な住宅街もあることから、工事を統括した奥村組の金津彰所長は「常に多くの人が行き交うため、第三者災害防止対策を徹底するとともに、騒音や振動などの環境面にも配慮しながら工事を進めました」と振り返る。

北側のサレジオ通りに面して設置した2カ所の搬出入ゲートには、常にそれぞれ2人以上の誘導員を配置した。車両の出入りが多い日には4人体制とし、大型資材は人通りの少ない早朝に搬入するなど、安全管理を徹底した。

施工にあたっては、辻調理師専門学校の辻芳樹理事長が最も大切にしている「手作り感」を形にできるように、設計者と密に連携を取りながら工事を進めた。特に工夫を凝らしたのは外装仕上げであった。外壁にECP（押し出し成形セメント板）を採用し、裏表を反転させたうえで板別に3種類の異なる塗装を施すことによって、ムラを生かした木質調の独特な風合いに仕上げた。

また、調理を行う本施設にはガスや給排水などの配管が多く、それらの配管を、天井仕上げ材を設けずに露出させ、デザインとして生かす設計となっており、施工計画を綿密に検討した。

工事期間中はコロナ禍であったため、マスク着用や手指消毒、体温チェックなどの感染対策を講じながら工事を進めた。また、建設資材の納期が遅れることが見込まれたため、通常より早目に発注することで予定通りの工程を維持した。

完成を迎えて金津所長は「学生の皆さんが将来の夢に向かい、この施設で多くのことを学んでいただけたら、大変うれしく思います。工事に携わった全ての関係者の皆さまに深く感謝を申しあげます」と結んだ。

学生が考案した菓子やパンの販売を行う製菓店舗教室（1階）

実際のレストランと同じ動線で一般客に食事を振る舞うレストラン教室（1階）

職員室（1階）

調理実習室（2階）

設計コンセプト

息ができる学校　開かれた学び

本計画は同校グループの再編に伴う学校新設計画である。敷地は多数の教育施設が集まるエリアの一角にあり、住宅街と大学キャンパスの境界という特異な場所に、私たちは「間（あいだ）」をデザインすることで新しい専門学校を創造しようと考えた。

周囲の豊かな自然と、銀器や厨房（ちゅうぼう）から着想を得た、木と金属をマテリアルのコンセプトとした二つの「間」を挿入することで、校舎を三つの箱に分節した。二つの「間」から長い中廊下に光や風と緑の景観を取り入れ、外部の自然を校舎の中へ引きこむ。三つの箱は道路から異なる距離にそれぞれ配置することで外部へ圧迫感を与えないよう配慮している。

前面道路は桜並木が続いており、これを生かしたオープン空間を設け、住宅地と校舎の「間」をデザインした。1階の道路側にはレストラン形式の実習室や製菓店舗を配置し、その前庭を在校生や教職員の憩いの場としてだけではなく、地域や隣接する大学にも開かれた場所を創出している。校舎内においても境界のない空間を目指し、普通教室は扉のないガラスパーティション、教職員スペースは家具でゆるやかに仕切ることで開放的な学びの場とした。

校舎の外壁は素材自体が持つムラを生かした仕上げとし、内装の家具やサインには東京2020オリンピックの選手村ビレッジプラザで使用された木材を再利用するなど、手作り感ある素材を使用した、ここにしかない校舎を目指した。この地で積む経験とともに、記憶に残る学び舎となれば幸いである。

株式会社三菱地所設計　本田 恵美　陳 笛　田淵 ひとみ

工事概要

■工事名称：辻料理学館専修学校設置計画
■工事場所：東京都小金井市貫井北町４－１－１
■建築主：学校法人辻料理学館
■敷地面積：3,948.25㎡
■建築面積：1,780㎡
■延床面積：5,200㎡
■階数：地上３階
■構造：Ｓ造
■設計・監理：株式会社三菱地所設計
■施工：株式会社奥村組東日本支社
■用途：専修学校
■工期：2022年７月１日～2023年６月10日

外観とエントランスの写真は辻料理学館提供

人と自然を、技術でむすぶ。
施工
奥村組 OKUMURA CORPORATION
東日本支社
東京都港区芝 5-6-1
電 話 03(3454)8111

電気設備工事
三和電気土木工事株式会社 東京本店
東京都港区芝 2-28-8　電 話 03(6435)4480

空調・衛生設備工事
Kinden きんでん 東京支社
東京都品川区東五反田 5-25-12　電 話 03(5475)0191

■ サイン工事
株式会社 アール工房
埼玉県和光市白子 3-18-18　電話 048(461)1121

■ 鋼製床版工事
朝日機材 株式会社
東京都墨田区太平 4-1-3　電話 03(3623)2982

■ 鉄骨工事
岡谷建材 株式会社
東京都墨田区錦糸 1-2-1　電話 03(5637)9376

■ ガラス工事
加納ガラス 株式会社
東京都練馬区下石神井 1-14-32　電話 03(3997)3221

■ 植栽工事
株式会社 岐阜造園 東京支店
東京都千代田区平河町 2-14-12　電話 03(6272)3715

■ シーリング工事
株式会社 群馬建水
群馬県佐波郡玉村町大字樋越 799-7　電話 0270(65)3078

■ 塗装工事
株式会社 櫻井
横浜市港南区野庭町 368-3　電話 045(286)1116

■ シャッター工事
株式会社 鈴木シャッター
東京都豊島区南大塚 1-1-4　電話 03(3944)1131

■ 樋工事
株式会社 関根設備
埼玉県南埼玉郡宮代町宮代 3-9-6　電話 0480(32)2239

■ ALC・ECP 工事
有限会社 セシモ
千葉県習志野市津田沼 2-3-21　電話 047(403)2561

■ 外構工事
大成ロテック 株式会社 多摩営業所
東京都八王子市北野町 575-2　電話 042(645)8591

■ 鋼製建具工事
東洋シヤッター 株式会社 東京ビル建支店
東京都中央区日本橋馬喰町 1-14-5　電話 03(3639)0591

■ 杭打工事
株式会社 トーヨーアサノ
東京都新宿区新宿 5-13-9　電話 03(3356)3171

■ 金属工事
吉田工業 株式会社
東京都足立区綾瀬 7-4-2　電話 03(6802)6011

■ 断熱工事（現場発泡ウレタン吹付工事）
株式会社 ランドウィック 関東支店
埼玉県川口市坂下町 3-36-13　電話 048(284)2300